

※研修のご案内（チラシ）は、2枚目に掲載しています

研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、新型コロナウイルス感染予防のため、研修を受講される皆様および講師ならびに職員の安全を第一に考え、下記の対策を講じております。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■新型コロナウイルス感染防止のための10の対策

- ①受講者定員を縮小し、受講者間の距離を確保します。
- ②受講者・講師・スタッフともに、マスクの着用を必須とします。
（※場合によって、フェイスシールドまたは、透明ビニールカーテンを設置）
- ③会場入口に消毒液を設置いたします。
- ④休憩時等、定期的な換気を行います。
- ⑤手が触れる箇所を中心に、会場内を定期的に消毒します。
- ⑥事務局スタッフの毎日の体調チェック、手指の消毒を徹底します。
- ⑦講師の当日の体調チェックを行います。
- ⑧研修備品等の共有はしません。（マイクで発表する場合は、その都度消毒します。）
- ⑨喫煙室は、使用禁止とさせていただきます。
- ⑩ゴミはお持ち帰りいただきます。

■参加者の皆様へのお願い

ソーシャルディスタンス

- ・会場では他の受講生との距離を空けていただきますようお願いいたします。
- ・参加者同士の間隔を確保するため、原則、1人1テーブルとさせていただきます。

マスクの着用

- ・研修参加の際には必ずマスクの着用をお願いします。マスクはご持参ください。

消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施、手洗いやうがい、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。
- ・会場入口に、消毒液をご用意しています。

日々の健康チェック

- ・検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、ご受講をお控えいただきますようお願いいたします。（熱が37.5℃以上の場合は、ご受講いただけません）
- ・研修当日、体温チェックさせていただく場合があります。
- ・研修中に体調が悪くなられた場合、すぐに事務局までお申し出ください。

<座席について>

- ・座席は、1人1テーブルとし、受講者同士一定の間隔をとります。
- ・研修によっては、演習を実施します。その場合も、受講者同士の距離を確保したうえでグループ化し、マスクの着用、または、フェイスシールドを使用する場合があります。
- ・演習は、中止、または一部簡略化して実施する場合があることを予めご理解ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修を中止させていただく場合もございます。
中止または延期させていただく場合は、速やかにご連絡させていただきます。

～給与制度と給与表の設計を個別にサポートします～

令和2年度 給与設計実務研修会

日程 令和2年 **9月1日** (火)・**18日** (金)・**10月7日** (水)
【3日間】

時間 (全日程) **10時～16時** ※新型コロナウイルスの影響により、研修が中止になる可能性があることを予めご了承ください

会場 (全日程) 大阪府社会福祉会館505 (大阪市中央区谷町7-4-15)

NEW！今年度の特徴

- 《冒頭解説》アフターコロナを見据えた「ジョブ型人事制度」の概要を説明します！
- 給与制度の設計途中および設計後の個別支援を充実



こんな方（社会福祉法人）にお勧めします！



給与額の是正を検討している法人



年功主義を廃止しようと考えている法人



能力主義をさらに強化しようと考えている法人



これまでに給与改正をしたが、うまくいっていない法人



給与表の独力での作成を考えている法人

独自の
給与制度と給与表
を設計できます！

1日目：給与制度の全体像と設計手順についてご説明します。

(持ち帰り課題：自法人では、どのような給与制度がふさわしいのかなど設計方針について検討しておく)

2日目：提示するモデルをもとに、法人独自の給与制度(案)の設計をしていきます。

(持ち帰り課題：給与制度(案)を(できる限り)完成させておく)

3日目：給与制度(案)にもとづいて、職員個人ごとの格付けと必要な調整などを行います。

先着
10法人
(2名まで)

- 社会福祉法人に適した給与モデルを参考にオリジナル給与制度の設計を支援
- 給与担当の方々の勉強会にも最適
- 詳細なテキストと分かりやすい
パワーポイント・スライドの併用で理解が進む
- 最新の賃金データ（相場・事例・動向など）を提供

主な内容

- 給与改革の理念と方向（給与・報酬・人件費の違いに着目、給与をどう決めるか など）
- 給与の基本知識（用語解説、多様な給与表、多様な基本給など）
- 基本給表の設計手順（①人事制度の骨格を設計する、②基準年齢の基本給を決める、③給与表を作成する、④現行の個人別給与との整合性を図る）
- 基本給の設計実務（講義内容をもとに、各法人の給与制度を設計。設計途中で講師との個別相談の場を設定）

※研修2日目よりパソコンを持参し、実際の給与設計を作成いただけます。

受講料
1法人(2名まで)
30,000円
研修初日受付支払

【講師】 人材マネジメント研究所 Compass
経営コンサルタント 鈴記 裕幸 氏

(大阪府社協・社会福祉施設経営者部会 福祉施設経営相談室 専門相談員)

【プロフィール】

大手住宅設備機器メーカーの経理、人事、経営企画部門で勤務。その後、日本マネジメント協会の経営コンサルタントとなり、現在はフリーのコンサルタント。専門分野は組織設計、人事制度設計、人材育成。最近では、社会福祉法人の組織・人事制度の設計支援などの課題に取り組んでいる。

～参加をご希望の方は下記より **8月13日（木）** までにお申込みください～

研修グループHP
より簡単申込

[🏠 研修申込はこちら](#)

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター

研修グループ【井藤 藤嶋】

TEL 06-6762-9035